

宿泊事業者様

観光産業共通プラットフォーム ご説明

業務フロー

観光業共通プラットフォームで可能な業務

以下の業務が **「無料」** で利用できます

宿泊施設基本情報機能

営業情報通達機能

災害情報共有機能

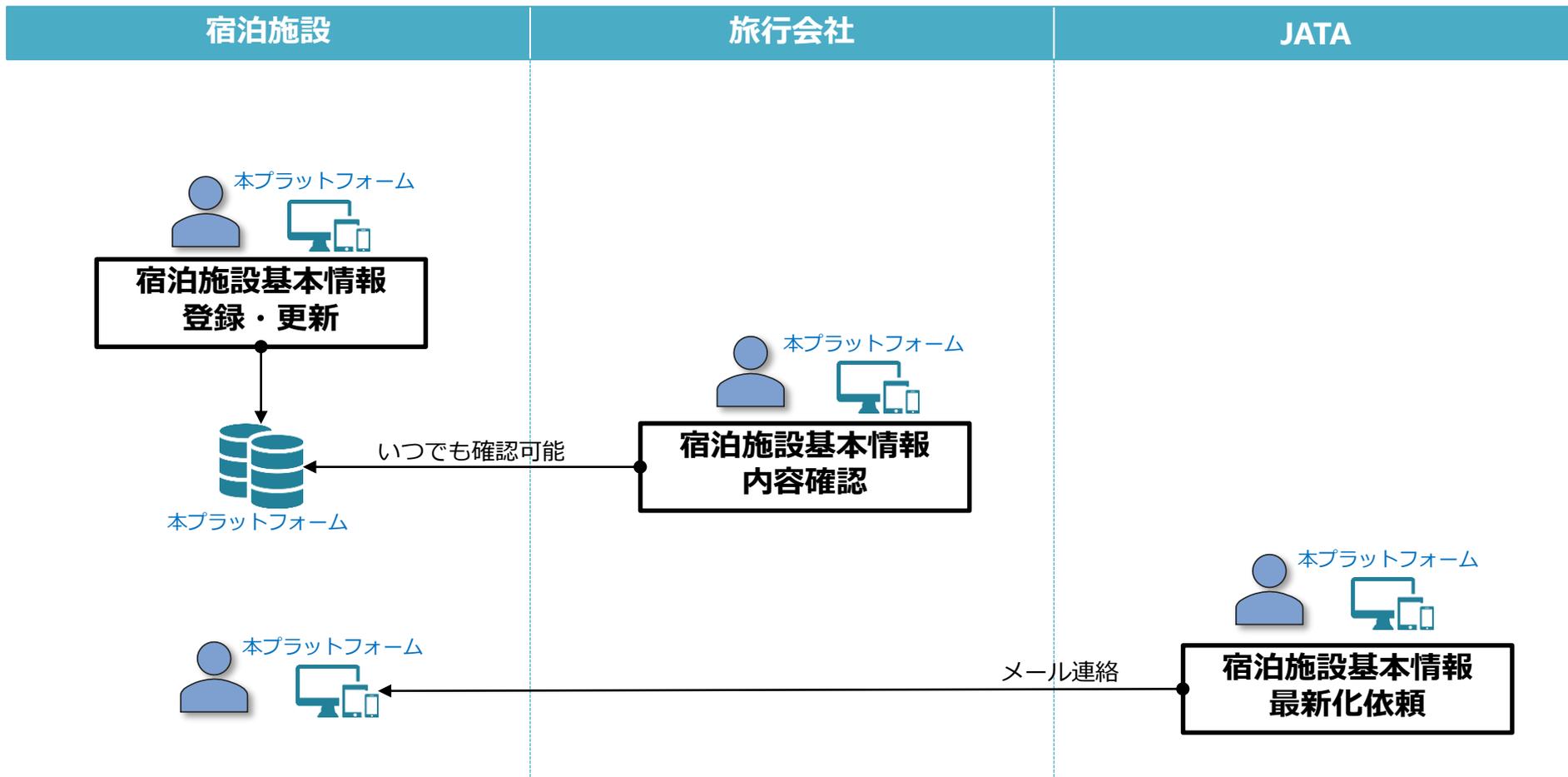


現状課題

- 施設情報について、多数の旅行会社から紙やWEBで情報登録や確認の依頼が来る。
= 同じ内容何度も回答している。 =
- 登録の作業や回答の作業が手間。
- 同じ旅行会社から商品造成や団体企画書作成時に事前に情報を渡しているにも関わらず問い合わせの連絡が入る。
= 年に何度も同じ内容を回答している。 =
- 営業情報を旅行会社に流しても、旅行会社内で担当者まで周知されず、結果お客様に案内ができていない。

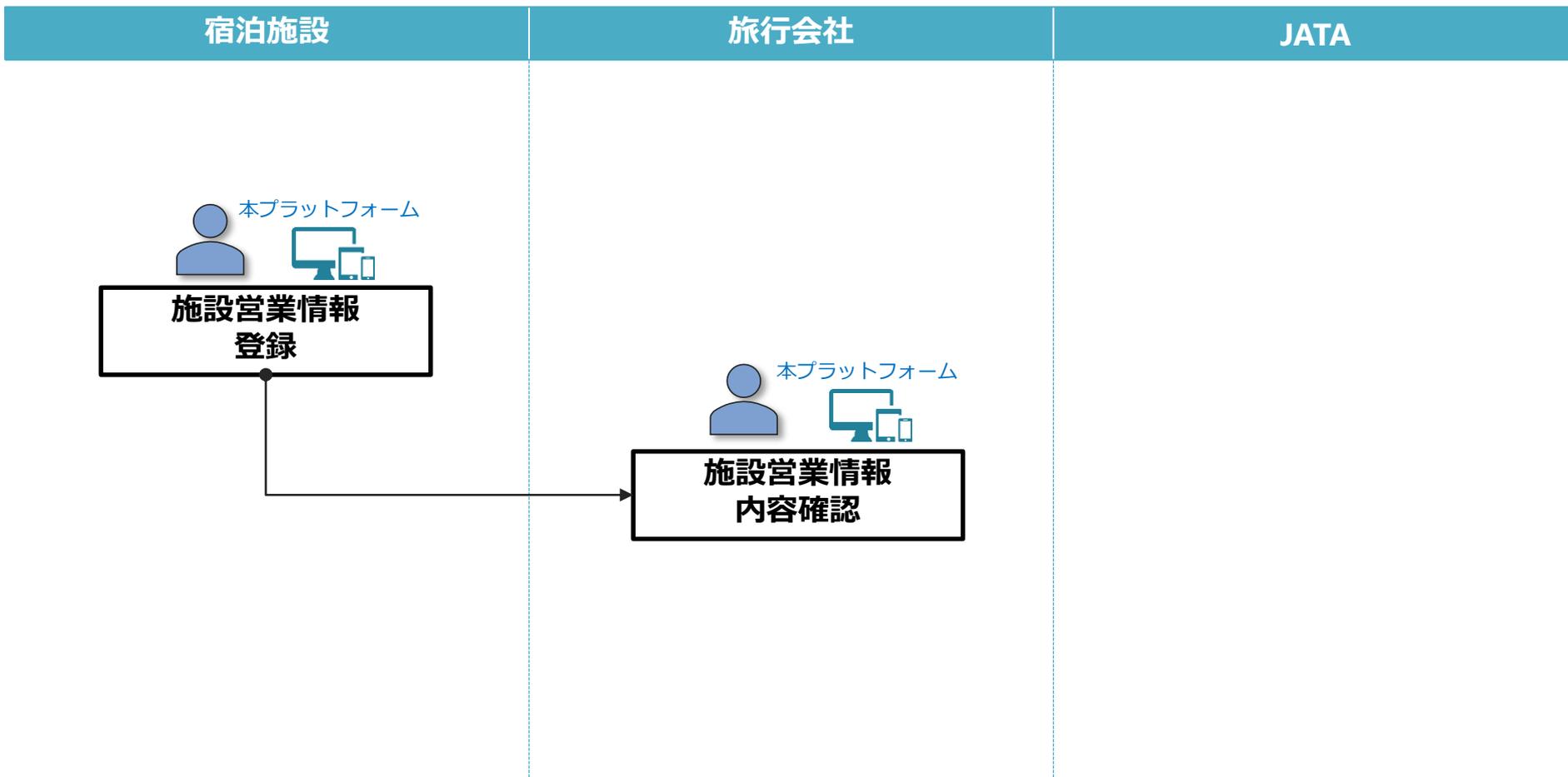
【業務フロー】 宿泊施設基本情報機能

- 基本情報の登録（原則初期情報有）、更新をいただきます。
- 登録された情報を、旅行会社側から確認が可能となるため、旅行会社からの問合せを減らすことができます。
- 情報が最新となるよう、JATAから定期的な更新のお願いをさせていただく予定です。



【業務フロー】 営業情報通達機能

- イベントや施設サービス休止などの営業情報を、旅行会社へ通知することができます。





現状課題

- 災害等が発生時の多忙な時に、多数の旅行会社からの電話が集中し、現状確認作業や復旧作業の妨げとなっている。
(余計な電話はなくしたい)
- 被災状況（同じ内容）を多数の旅行会社に報告しなければならない。
- 自施設の被害が全く無いのに、エリア全体が被災したかのようにマスコミが報道するため、風評被害が発生する。
- エリア内の他施設の営業状況がわからない。

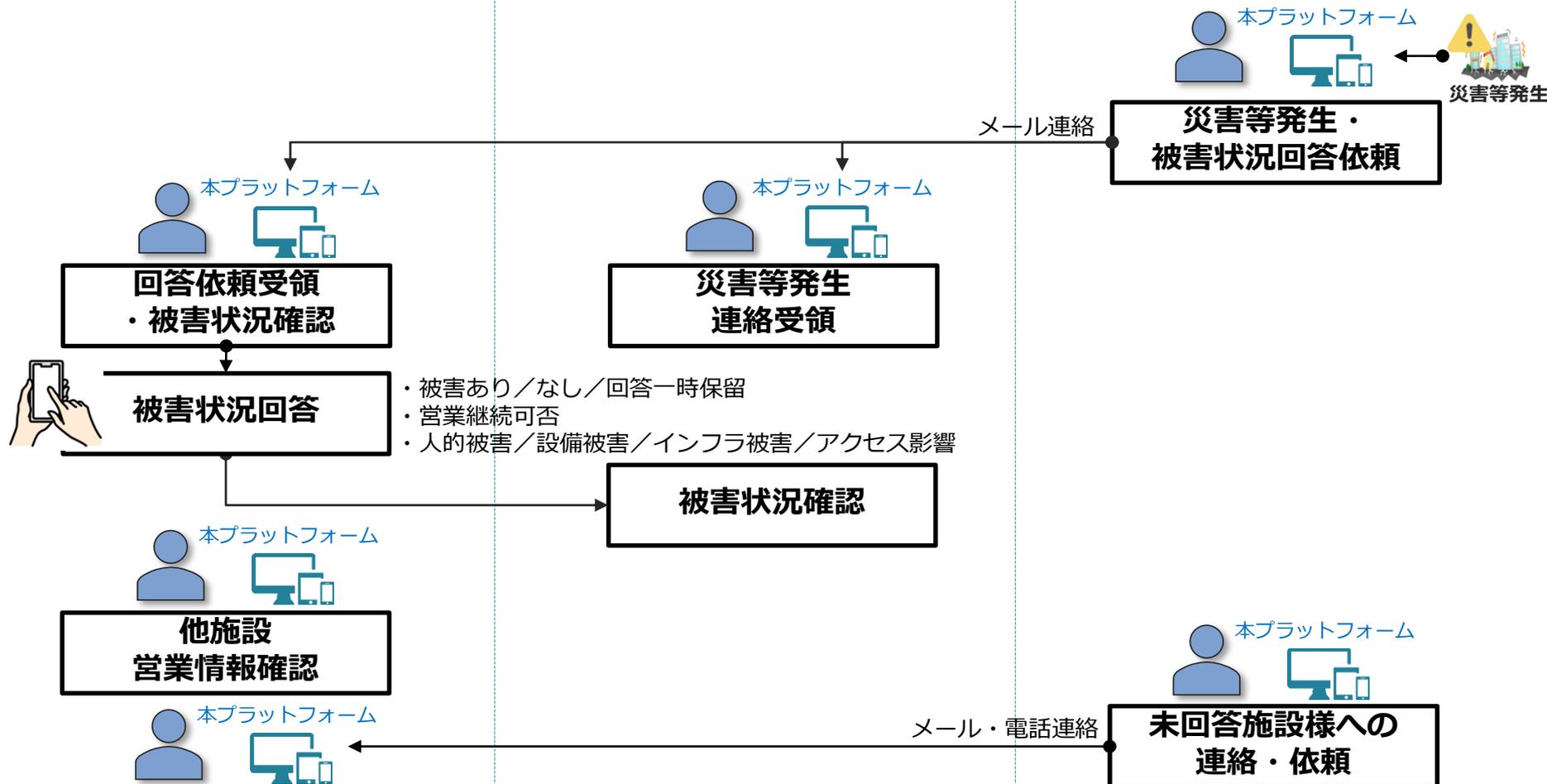
【業務フロー】 災害情報共有機能

- JATAから災害等発生時に回答の依頼を行います。
- スマホで簡単に被害状況等を回答し、旅行会社へ通達することができます。
- 回答がしばらく来ない場合等、JATAから連絡、確認依頼をさせていただく予定です。
- エリア内の他施設の営業状況も確認が可能です。

宿泊施設

旅行会社

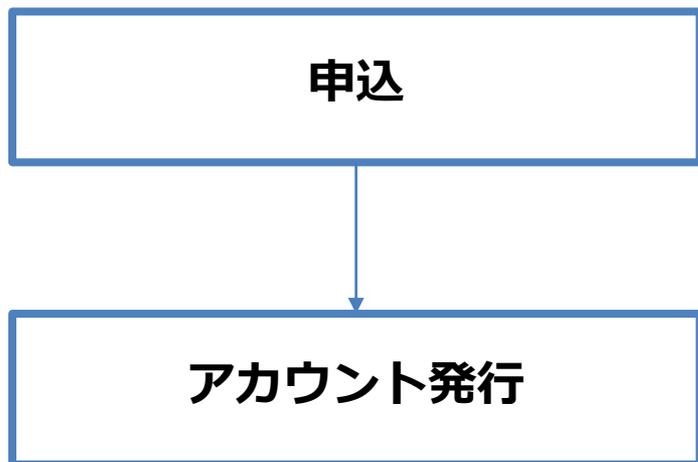
JATA



プラットフォーム利用の 申込方法

申込の流れ

プラットフォームの利用を希望する場合は、
申込をお願いいたします。
申込後は以下の流れとなります。



申込の専用フォームを用意しています。
必要事項入力、確認事項への同意で
申込完了となります。

申込完了後、JATAからプラットフォーム
利用のアカウントを連絡いたします。
アカウント発行に必要な情報は、事前に
いただく予定です。別途ご案内します。

申込方法

プラットフォームの利用を希望する場合は、
JATAホームページよりお手続きをお願いします。

JATAホームページでは、

- ① 申し込みフォーム
- ② 今回の説明会動画
- ③ 今回利用した資料一式
- ④ 問い合わせ先メールアドレス

* JATAのホームページは、検索サイトで
「JATA」と入力、検索してください

ここからお入りください



申込をいただいた後に、アカウント発行等のご案内を
させていただきます。

問い合わせ方法

問い合わせ方法

プラットフォームの内容、申込方法などのご質問がある場合は、**メールにてお問合せください。**

問い合わせ先のメールアドレスは、**JATAホームページ内の案内から確認が可能です。**

電話でのご相談が必要な場合は、**グーグルフォームに必要事項・相談内容を記入いただき送信ください。**

【資料の格納先】

この動画で説明した資料も、JATAホームページ内の案内から確認が可能です。随時、必要な資料を追加していきます。